

(解答・配点)

問題番号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点	自己採点欄
第1問 (25)	A	1	②	4	
		2	④	4	
		3	③	4	
		4	②	4	
	B	5	②	3	
		6	①	3	
		7	③	3	
小計					
第2問 (16)	8	⑧	①	4	
	9	⑨	④	4	
	10	⑩	③	4	
	11	⑪	④	4	
小計					
第3問 (18)	12	⑫	②	3	
	13	⑬	①	3	
	14	⑭	③	3	
	15	⑮	③	3	
	16	⑯	③	3	
17	⑰	①	3		
小計					
(注) *は、全部正解の場合のみ点を与える。					
問題番号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点	自己採点欄
第4問 (12)	A	18	⑱	①	4*
		19	⑲	③	
		20	⑳	②	
		21	㉑	④	
		22	㉒	①	1
		23	㉓	①	1
		24	㉔	②	1
		25	㉕	⑤	1
	B	26	㉖	③	4
	小計				
第5問 (15)	27	㉗	①	3	
	28	㉘	②	2*	
	29	㉙	⑤		
	30	㉚	⑥	2*	
	31	㉛	④		
	32	㉜	①		4
33	㉝	①	4		
小計					
第6問 (14)	A	34	㉞	①	3
		35	㉟	①	3
	B	36	㊱	③	4
37	㊲	②	4		
小計					
合計					

第1問

解答

A 問1 - ②	問2 - ④	問3 - ③	問4 - ②	(各4点)
B 問5 - ②	問6 - ①	問7 - ③		(各3点)

出題のねらい

A 身の回りの事柄に関して平易な英語で話される短い発話の聞き取りを通じて、情報を把握する力を問う問題です。

出典

Original Material

スクリプト

問1 ① 正解②  
Jim, I can't find any tofu in the fridge. I told you to buy some, didn't I?

全訳

ジム、冷蔵庫に豆腐が見当たらないわ。買ってくるようにあなたに言ったよね。

- ① 話し手はジムに何かを買うように頼んだことを覚えていない。
- ② 話し手はジムが何かを買わなかったことについて文句を言っている。
- ③ 話し手は料理をしないことに対する言い訳をしている。
- ④ 話し手は何か食べに出かけることを考えている。

設問解説

正解は②。  
第1文で冷蔵庫に豆腐がないこと、第2文でジムに対して(豆腐を)買うように言ったよねと、付加疑問文の形式でジムに確認しているので、ジムが言われたとおりに買い物をしなかったことがわかるため、②が正解になる。

主な語句・表現

- ◇ fridge ㊦「冷蔵庫」 refrigerator の短縮形。
- ◇ buy some の some は tofu「豆腐」を指している。
- ◇ ..., didn't I? 「(私が) ...したよね?」 付加疑問文。ここでは肯定文の後に否定の疑問を加えて、確認の意味を表している。
- ◇ ask O to - 「Oに-するように頼む」
- ◇ complain about ... 「...について文句を言う」
- ◇ make an excuse for ... 「...の言い訳をする」
- ◇ think of ... 「...を考える」
- ◇ go out to eat 「食べに出かける [外食する]」

スクリプト

問2 ② 正解④  
I almost forgot to bring my homework. Thank you for your message.

全訳

もう少しで宿題を持ってくるのを忘れるところだった。メッセージをありがとう。

- ① 話し手は宿題をするのを忘れてしまっている。
- ② 話し手は宿題をたった今終えたところだ。
- ③ 話し手は自分のメッセージへの返事を受け取ってほっとしている。
- ④ 話し手はたぶん宿題を提出するだろう。

設問解説

正解は④。

第1文でもう少しで宿題を持って来るのを忘れるところだったと言っているので、宿題を持ってきたことがわかるため、④が正解になる。

主な語句・表現

- ◇ almost (動詞の過去形) 「もう少しで…するところだった」 実際は…しなかったという意味。
- ◇ thank you for ... 「…をありがとう」
- ◇ relieved ㊦ 「ほっとしている；安心している」
- ◇ get a reply to ... 「…の返事を受け取る」 ◇ probably ㊦ 「たぶん」
- ◇ hand in ... 「…を提出する」

問3 3 正解③

スクリプト

Customers receive a 15% discount only on weekdays.

全訳

顧客は平日のみ15%の割引を受ける。

- ① 顧客は週末に物をより安く購入できる。
- ② 顧客は平日に何でも半値で入手できる。
- ③ 顧客は週末は通常価格を払わなければならない。
- ④ 顧客は平日に15ドルの割引券をもらう。

設問解説

正解は③。

話し手は顧客は平日のみ15%割引を受けられると言っているのですが、週末は通常価格を支払う必要があるとわかるため、③が正解である。

主な語句・表現

- ◇ customer ㊦ 「顧客」 ◇ discount ㊦ 「割引」
- ◇ weekday ㊦ 「平日」
- ◇ cheaper 「より安く」 cheap の比較級。ここでは on weekends の後に than on weekdays という (than + 比較対象) が省略されている。
- ◇ weekend ㊦ 「週末」
- ◇ get ... for (価格) 「(価格) で…を入手する」
- ◇ for half the price 「半値で；半額で」 ◇ normal price 「通常価格；定価」
- ◇ 15-dollar-off coupon 「15ドルの割引券」

問4 4 正解②

スクリプト

Pam, would you mind taking care of my cat while I'm traveling to London?

全訳

パム、私がロンドンへ旅行している間私の猫の世話をしてくれるか？

- ① 話し手はロンドンでパムの家に滞在するつもりだ。
- ② 話し手はパムが自分の猫を一時的に預かってくれることを願っている。
- ③ 話し手は自分の猫の新しい家を探している。
- ④ 話し手はパムのために猫の世話をすることを計画している。

設問解説

正解は②。

話し手はパムに、自分がロンドン旅行をしている間に猫の世話をしてほしいと頼んでいるので、②が正解である。

主な語句・表現

- ◇ would you mind -ing? 「-してくれますか？」 mind は文字通りには「嫌だと思う」という意味。
- ◇ stay with ... 「…の家に滞在する」
- ◇ hope (that) S V 「SがVするのを願う [望む]」 ここでは hope の後に接続詞 that が省略されている。
- ◇ keep a cat 「猫を飼う [預かる]」 ◇ temporarily ㊦ 「一時的に」
- ◇ look for ... 「…を探す」
- ◇ plan to - 「-することを計画する；-するつもりだ」
- ◇ look after ... 「…の世話をする」

出題のねらい

B 身の回りの事柄に関して平易な英語で話される短い発話を聞き、それに対応するイラストを選ぶことを通じて、発話内容の概要や要点を把握する力を問う問題です。

出典

Original Material

問5 5 正解②

スクリプト

I don't think it will be long before it flowers.

全訳

花が咲くまでそう遠くないと思う。



設問解説

正解は②。

花が咲くまでそう遠くなさそうだとと言っているため、つぼみの状態である②が正解である。

主な語句・表現

- ◇ I don't think (that) S V 「SはVしないと思う」 ここでは think の後の接続詞 that は省略されている。ここでは I think (that) it won't be long before ... という文とほぼ同じ意味が表されている。
- ◇ It won't be long before ... 「…までそう遠くない；まもなく…」
- ◇ flower ㊦ 「花が咲く；開花する」

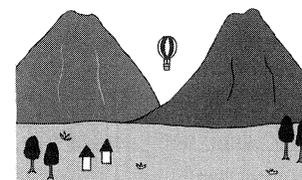
問6 6 正解①

スクリプト

Is that a balloon, low in the sky between those mountains?

全訳

あれは気球ですか？ あの山と山の間の空の低いところにあるものですが。



設問解説

正解は①。  
山と山の間で、空の低いところにあるものについて尋ねているので、①が正解である。

主な語句・表現

◇ balloon 図「気球」                      ◇ low 圖「低い所に」

スクリプト

問7 **7** 正解③  
There she is! She's wearing a black dress and has a hat on.

全訳

あそこに彼女がいるよ！ 彼女は黒いワンピースを着て帽子をかぶっているよ。



設問解説

正解は③。  
黒いワンピースを着て帽子をかぶっていると述べているので、③が正解である。

主な語句・表現

◇ there 圖「そこに；あそこに」                      ◇ is はここでは「いる」という意味。  
◇ dress 図「ワンピース；ドレス」  
◇ have a hat on 「帽子をかぶっている」 on はここでは「身に着けて」という意味の副詞。

第2問

解答

問8 - ①    問9 - ④    問10 - ③    問11 - ④                      (各4点)

出題のねらい

身の回りの事柄に関して平易な英語で話される短い対話を、場面の情報とイラストを参考にしながら聞き取ることを通じて、必要な情報を把握する力を問う問題です。

出典

Original Material

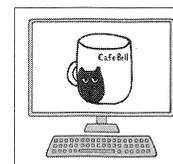
スクリプト

問8 **8** 正解①  
W: I like this white cup with the small logo.  
M: I agree, but do we need both cats?  
W: No. Let's erase the white one.  
M: OK. ... This looks neat.

全訳

Question: Which cup did they decide on?  
女性：私は小さなロゴのついたこの白いカップが好きだわ。  
男性：賛成だ。でも、猫は両方必要な？  
女性：いいえ。白い方を消しましょう。  
男性：よし。これですっきり見える。

(問い) 彼らはどのカップに決めたか。



設問解説

正解は①。  
女性は最初の発言で小さいロゴの白いカップが好きだと言っていて、それに男性も賛成しているため、①か③か④が正解とわかる。さらに猫は両方必要かという男性の発言に対し、女性が2番目の発言で白い猫を削除しようと提案し、男性もそれに同意している。したがって、白いマグカップに黒猫1匹と小さなロゴの描かれた①が正解である。

主な語句・表現

◇ logo 図「ロゴマーク；意匠文字」                      ◇ both 図「両方の」  
◇ erase 圖「消す」  
◇ the white one 「白い方」 one は不定代名詞で cat を指している。  
◇ look 圖「…に見える」                      ◇ neat 圖「すっきりした」  
◇ decide on ... 「…に決める [を選ぶ]」

スクリプト

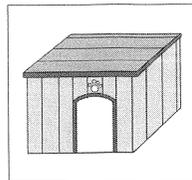
問9 **9** 正解④  
M: I like the dog house with the triangular roof.  
W: But he could rest on a flat roof.  
M: You're right. I'll leave the color choice up to you.  
W: I prefer the pale-colored one.

Question: Which will they buy?

全訳

男性：僕は三角屋根の犬小屋が好きだ。  
女性：でも平らな屋根の上なら犬が休めるでしょうね。  
男性：そうだね。色の選択は君に任せるよ。  
女性：私は淡色の方が好きだわ。

(問い) 彼らはどれを買うだろうか。



設問解説

正解は④。  
女性は最初の発言で、平らな屋根の方が犬が屋根の上で休めると言っていて、男性も2番目の発言でそれに同意している。さらに色の選択を任された女性は2番目の発言で淡色の犬小屋の方が好きだと言っているため、④が正解である。

主な語句・表現

- ◇ triangular roof 「三角屋根」
- ◇ could rest on a flat roof 「平らな屋根の上だったら休めるだろう」 この could は仮定法過去形。
- ◇ You're right. 「そうだね；君の言うとおりだ」
- ◇ leave ... up to ~ 「…を～に任せる」
- ◇ color choice 「色の選択」
- ◇ prefer 動 「…(の方)を好む」
- ◇ the pale-colored one 「淡色のもの」 one は代名詞で dog house を指している。

問10 10 正解③

スクリプト

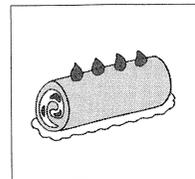
M: This type of strawberry cake is the most popular.  
W: It is a little too big for me.  
M: We also have strawberry and chocolate rolls, which are on special sale today!  
W: In that case, I'll get a strawberry one.

Question: Which will the woman buy?

全訳

男性：こちらの種類のイチゴケーキが一番人気です。  
女性：私には少し大きすぎますね。  
男性：イチゴとチョコレートのロールケーキもございます。こちらは本日特売ですよ！  
女性：それなら、イチゴの方を買います。

(問い) 女性はどれを買うだろうか。



設問解説

正解は③。  
女性は最初の発言で男性が勧めた種類のケーキは少し大きすぎると言っていて、それに対して男性は2番目の発言でロールケーキを勧めている。そして女性は2番目の発言でイチゴの方を買うと言っているため、③のイチゴのロールケーキが正解となる。

主な語句・表現

- ◇ type 名 「種類」
- ◇ a little 「少し」
- ◇ which は strawberry and chocolate rolls を先行詞とする関係代名詞で、非制限用法で用いられている。
- ◇ on special sale 「特売で」
- ◇ a strawberry one 「イチゴの方」 one は代名詞で roll を指している。
- ◇ popular 名 「人気のある」
- ◇ get 動 「買う」

問11 11 正解④

スクリプト

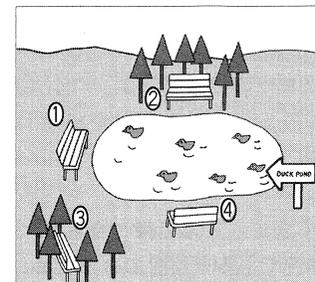
M: Shall we sit on that bench by the pond?  
W: Hmm ... The shade of the trees makes it a little dark there.  
M: What about the one on the other side?  
W: That looks nice. Let's go!

Question: Where will they sit?

全訳

男性：池のほりにあるあのベンチに座ろうか？  
女性：そうねえ。あそこは木陰で少し暗いわね。  
男性：向かい側のベンチはどう？  
女性：よさそうね。行きましょう。

(問い) 彼らはどこに座るだろうか。



設問解説

正解は④。  
男性の最初の発言中の「あのベンチ」とは、「池のほりに」にあることと、直後に女性が「あそこは木陰で少し暗い」と応じていることから、②のベンチであるとわかる。そして男性は「向かい側のベンチはどう？」と提案して、女性はそれに賛成する。したがって彼らが座るベンチは、②の向かい側にある④ということになる。

主な語句・表現

- ◇ Shall we -? 「-しようか？」
- ◇ make it a little dark 「少し暗くなる」 make O C で「OをCにする」で、ここでの it は明暗などを表す it。(例) It is getting dark. (暗くなってきた)
- ◇ what about ...? 「…はどう？」
- ◇ shade 名 「陰」

第3問

解答

問12 - ② 問13 - ① 問14 - ③  
問15 - ③ 問16 - ③ 問17 - ①

(各3点)

出題のねらい

身の回りの事柄に関して平易な英語で話される短い対話を、場面の情報を参考にしながら聞き取ることを通じて、概要や要点を目的に応じて把握する力を問う問題です。

出典

Original Material

スクリプト

問12 12 正解②

W: How about eating at Bay View Cafe today?

M: I'd rather try another place.

W: Why? I heard the food there is very nice and the price is reasonable.

M: It's a nice restaurant, but it's always crowded during this time of day. I'm too hungry to wait in line.

全訳

女性: 今日はベイビュー・カフェで食事するのはどう?

男性: 別のお店へ行ってみる方がいいな。

女性: どうして? あそこの料理はとてもおいしくて、価格も手ごろだって聞いたわ。

男性: 素敵なレストランだけど、この時間にはいつも混んでるんだ。お腹がすきすぎて、並んで待つなんてできないよ。

(問い) 男性は今、何をしたいか。

- ① ベイビュー・カフェでランチを食べる
- ② できるだけ早く何かを食べる
- ③ もっと安いレストランを探す
- ④ 高級レストランの席を予約する

設問解説

正解は②。

男性は2番目の発言で「お腹がすきすぎて、並んで待つなんてできない」と述べている。したがって、すぐにでも何か食べたい状況であると判断できるため、②が正解。

男性は最初の発言で「(ベイビュー・カフェではなくて) 別のお店へ行ってみる方がいい」と言っているため①は誤り。③や④も会話の内容に合致しないので誤り。

主な語句・表現

- ◇ How about -ing? 「-するのはどうですか?」 相手に対する「提案」を表す。
- ◇ I'd rather - 「むしろ-したい」 このI'd はI wouldの短縮形。would ratherは「むしろ-したい」という意味。
- ◇ reasonable ㊦ 「(値段などが) あまり高くない; 手ごろな」
- ◇ crowded ㊦ 「混雑している」
- ◇ this time of day 「(1日のうちの) この時間」
- ◇ too ... to - 「...すぎて-できない; -するには...すぎる」
- ◇ wait in line 「並んで待つ」
- ◇ reserve ㊦ 「...を予約する」
- ◇ fancy ㊦ 「高級な」

スクリプト

問13 13 正解①

M: How was the movie?

W: I loved it. I don't understand why so few people have watched it.

M: Beth said the story was too slow.

W: Well, I didn't get that impression. The visuals and music were amazing! You should see it, too.

M: Well, I might fall asleep in the middle.

全訳

男性: 映画どうだった?

女性: すごく良かったわ。この映画を観たことある人がどうしてこんなに少ないのかわからないわ。

男性: 話の展開が遅すぎるとベスが言ってたよ。

女性: でも、私はそういう印象は受けなかったわ。映像と音楽はすばらしかったわ! あなたも観るべきよ。

男性: そうだなあ、僕は途中で眠ってしまうかもしれないな。

(問い) 女性は映画についてどう思ったか。

- ① それはもっと多くの人を観るに値する。
- ② それはかなり退屈である。
- ③ それは何度も観る価値がある。
- ④ 映像技術は改善する必要がある。

設問解説

正解は①。

女性は最初の発言で「この映画を観たことある人がどうしてこんなに少ないのかわからない」と述べており、2番目の発言でも「あなたも観るべきよ」と述べていることから、この映画を高く評価しており、もっと多くの人を観ていてもおかしくないと感じていることがわかる。したがって、①が正解。

②については、男性がベスから聞いた印象に近く、女性は2番目の発言で「私はそういう印象は受けなかった」と述べているので誤り。③については、「何度も」とは述べていないので誤り。また、④については、「映像がすばらしかった」という女性の発言と矛盾する。

主な語句・表現

- ◇ impression ㊦ 「印象」
- ◇ amazing ㊦ 「すばらしい」
- ◇ fall asleep 「眠りに落ちる」 fallは「...になる」という意味の第2文型の自動詞、asleepは「眠っている」という形容詞。
- ◇ in the middle 「途中で」
- ◇ viewer ㊦ 「視聴者」
- ◇ worth ㊦ 「...の価値がある」
- ◇ need -ing 「-される必要がある」 この-ingは受け身の意味を表す。
- ◇ visual ㊦ 「映像」
- ◇ deserve ㊦ 「...の価値がある」
- ◇ rather ㊦ 「やや; かなり」

スクリプト

問14 14 正解③

W: Can we go to a bookstore?

M: Sure. What are you going to buy?

W: A reference book for the philosophy class. I couldn't find a good one in our college library.

M: Then why don't we go to the city library? I also want to borrow some books there.

W: Great.

全訳

女性: 本屋に行かない?

男性: いいよ。何をかうの?

女性: 哲学の授業の参考書よ。大学の図書館で良い本を見つけられなかったの。

男性: だったら市立図書館に行かない? 僕もそこで本を借りたいんだ。

女性: いいわね。

(問い) 女性は何をするだろうか。

- ① 学校の図書館で本を借りる
- ② 本屋で本を買う
- ③ 公共図書館で本を探す
- ④ 大学で哲学の授業をサボる

設問解説

正解は③。

女性は最初、本屋に行くことを提案したが、男性が2番目の発言で市立図書館に行くことを提案し、女性がそれに同意している。したがって、2人で市立図書館に行って本を探すのだと判断できるので、③が正解。

①は「学校の」が誤りであり、②、④は会話の内容を反映していないので誤り。

主な語句・表現

- ◇ reference 図「参考; 参照」 reference book で「参考図書」。
- ◇ philosophy 図「哲学」
- ◇ a good one 「良いもの」 この one は book の代わりをしている。
- ◇ Why don't we ...? 「…しませんか?」 ◇ borrow 働「…を借りる」
- ◇ public library 「(市立図書館などの) 公共図書館」
- ◇ skip 働「…をサボる [抜かす]」

問15 15 正解③

スクリプト

M: Jane? I'll be late for the meeting today.

W: What happened?

M: When I arrived at the station, I realized I had left my laptop computer at home.

W: Oh, no. Have you got it now?

M: Yes. I'm on my way to the station again.

W: Use a taxi, and hurry!

全訳

男性: ジェーン? 今日の会議に遅れそうなんだ。

女性: 何があったの?

男性: 駅に着いた時、ノートパソコンを家に忘れたことに気づいたんだ。

女性: まあ、大変。今は持ってるの?

男性: ああ。また駅に向かうところだよ。

女性: タクシーを使って、急いで!

(問い) 男性は何をしたか。

- ① 彼はコンピュータを無くした。
- ② 彼は会議に全く出席しなかった。
- ③ 彼は家に戻った。
- ④ 彼はタクシーを使った。

設問解説

正解は③。

男性は2番目の発言で「駅に着いた時、ノートパソコンを家に忘れたことに気づいた」と述べており、女性の「今は(ノートパソコンを)持ってるの?」という問いに「ああ(持っている)」と答えたとえで「また駅に向かうところだ」と述べているので、ノートパソコンを取りに家に戻ったと判断できる。したがって、③が正解。

上記の通り、男性はノートパソコンを家に忘れただけで無くしたわけではないので、①は誤り。また、これから会議に向かうところなので②は誤りで、現時点ではまだタクシーを使っていない状況なので「使った」と過去形で表されている④も誤り。

主な語句・表現

- ◇ have got 「…を持っている」 (= have)
- ◇ on my way to ... 「…に行く途中で」
- ◇ hurry 働「急ぐ」
- ◇ miss 働「…を欠席する」
- ◇ whole 図「全体の; 丸ごとの」

問16 16 正解③

スクリプト

M: Continental Hotel.

W: Hello. I checked out this morning, but I might have left my scarf in my room.

M: Ah ... we have a brown scarf.

W: Yes, that's mine. I'll pick it up later.

M: Shall we mail it to you?

W: I'd appreciate it if you could.

M: No problem.

全訳

男性: コンチネンタル・ホテルです。

女性: もしもし。今朝チェックアウトしたのですが、部屋にスカーフを置き忘れたかもしれません。

男性: そうですね…茶色のスカーフをお預かりしています。

女性: はい、私のです。後で取りに行きます。

男性: 郵送いたしましょうか?

女性: そうして頂けるとありがたいです。

男性: 問題ございません。

(問い) ホテルの従業員は何をするだろうか。

- ① 女性が来るまでスカーフを預かっておく
- ② 女性のためにスカーフを探す
- ③ 女性に荷物を送る
- ④ 女性をホテルに迎え入れる

設問解説

正解は③。

男性は3番目の発言でスカーフを女性宛てに郵送することを提案しており、その提案を女性が受け入れると、最後に No problem. と了承している。したがって、ホテルの従業員がこれから女性にスカーフを送ると考えられるため、③が正解。

①, ②, ④ はいずれも会話の内容と一致しない。

主な語句・表現

- ◇ check out 「(ホテルなどから) チェックアウトする」
- ◇ might have p.p. 「-したかもしれない」 過去についての推量を表す。
- ◇ pick it up 「それを受け取る」 この pick up ... [pick ... up] は「(預けていたものを) 受け取る」の意味。
- ◇ mail 動 「…を郵送する」
- ◇ I'd [I would] appreciate it if you could. 「そうして頂けるとありがたいです」 仮定法を用いた表現で、丁寧に感謝の意を述べる際の表現。it は if 節の内容を指す。
- ◇ package 名 「小包; 荷物」
- ◇ welcome 動 「…を温かく迎え入れる」

問 17 17 正解 ①

スクリプト

W : Are you coming to the barbecue party tomorrow?  
 M : No. I'll have to finish the report.  
 W : We still have some time, right?  
 M : Only two days.  
 W : Really? I didn't know that.  
 M : Then will you also skip the party?  
 W : Of course not. I'll complete the paper tonight!

全訳

女性：明日、バーベキュー・パーティーに来る？  
 男性：いや。レポートを終えなければいけないから。  
 女性：まだ時間はあるわよね？  
 男性：2日間だけだよ。  
 女性：本当？ 知らなかったわ。  
 男性：だったら、君もパーティーを欠席する？  
 女性：もちろんしないわ。今夜レポートを書き終えるつもりよ！

(問い) 女性は明日何をやるだろうか。

- ① バーベキュー・パーティーに出席する
- ② レポートについて先生に相談する
- ③ レポートを書き終える
- ④ 男性のレポートを手伝う

設問解説

正解は ①。

男性が3番目の発言で「君もパーティーを欠席する？」と尋ねた後、女性は「もちろん(欠席)しないわ。今夜レポートを書き終えるつもりよ」と述べているので、明日開催予定のバーベキューに参加すると推測できる。したがって ① が正解。

③ は「明日」ではなく「今夜」する予定の内容であり、②, ④ は会話の内容と合致しないので誤り。

主な語句・表現

- ◇ ..., right? 「…でしょう？」
- ◇ help A with B 「A の B を手伝う」
- ◇ complete 動 「…を完成させる」

第4問

解答

A 問 18 ~ 21	<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">18</span> ①	<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">19</span> ③	<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">20</span> ②	<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">21</span> ④	(全部正解で4点)
問 22 ~ 25	<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">22</span> ①	<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">23</span> ①	<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">24</span> ②	<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">25</span> ⑤	(各1点)
B 問 26 - ③					(4点)

出題のねらい

A 必要な情報を聞き取り、図表を完成させたり、分類や並べ替えをしたりすることを通じて、話し手の意図を把握する力を問う問題です。

出典

Original Material

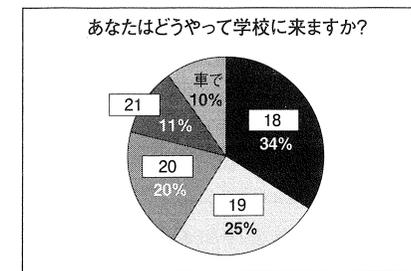
問 18 18 正解 ①    問 19 19 正解 ③  
 問 20 20 正解 ②    問 21 21 正解 ④

スクリプト

I asked our students how they come to school every day. Of the two means of public transportation, trains and buses, the former is the more common among them. However, even more students use a bicycle. The percentages of students who walk and those who come in their parents' car are almost the same, both accounting for about a tenth of the total each.

全訳

私は生徒に毎日どうやって学校に来るのか尋ねました。電車とバスの2つの公共交通機関のうち、前者の方が生徒たちの間でより一般的です。しかしながら、さらに多くの生徒が自転車を使っています。歩いてくる生徒と親の車で来る生徒の割合はほぼ同じで、両者はそれぞれ、全体の約10分の1を占めています。



① 自転車で    ② バスで    ③ 電車で    ④ 徒歩で

設問解説

正解は 18 - ①, 19 - ③, 20 - ②, 21 - ④。

最終文 (The percentages of ...) より、歩いてくる生徒の数は全体の約10分の1であることがわかるので、21 は ④ の「徒歩」に決まる。また、第2文 (Of the two ...) に「電車とバスの2つの公共交通機関のうち、前者の方が生徒たちの間でより一般的」とあり、続く第3文 (However, even more ...) に「(電車とバスよりも) さらに多くの生徒が自転車を使っています」とあるので、一番大きい割合の 18 が ① の「自転車」で、次に大きい割合の 19 が ③ の「電車」で、残る 20 が ② の「バス」になる。

主な語句・表現

◇ Of the two means of public transportation, trains and buses 「電車とバスの2つの公共交通機関のうち」 冒頭の of は「…のうち」という意味の前置詞、trains and buses は直前の the two means of public transportation の言い換えである。

- ◇ means ㊦「手段」
- ◇ the former 「前者」 ここでは直前の2つのうちの最初の方、つまり「電車」を指す。
- ◇ common ㊦「ありふれた；一般的な」
- ◇ even + 比較級「さらに…」 even は副詞で、比較級を修飾する。
- ◇ both accounting for ... accounting for ... は分詞構文で、代名詞 both (両者) が意味上の主語になっている。
- ◇ account for ... 「…を占める」
- ◇ a tenth 「10分の1」
- ◇ each ㊦「それぞれ」

- 問 22  正解 ①    問 23  正解 ①  
 問 24  正解 ②    問 25  正解 ⑤

**スクリプト**

We rent four types of room from 9:00 a.m. to noon and from 1:00 p.m. to 4:00 p.m. Every room is 20 dollars for weekday mornings. The fee for Room A is the same throughout the week, regardless of date or time, and so is the fee for Room B. Rooms C and D each cost 30 dollars on weekday afternoons, while their fees for the weekend are double the amount, both in the morning and in the afternoon.

**全訳**

我々は、午前9時から正午までと午後1時から午後4時まで、4つの種類の部屋をお貸ししています。すべての部屋が平日午前は20ドルです。ルームAの料金は、日時に関係なく1週間ずっと同じで、ルームBの料金も同様です。ルームCとDはそれぞれ平日午後は30ドルで、週末の料金は午前と午後共に、2倍の額になります。

会議室料金リスト

	平日		週末	
	午前	午後	午前	午後
ルームA	<input type="text" value="22"/>			
ルームB				<input type="text" value="23"/>
ルームC		<input type="text" value="24"/>		
ルームD				<input type="text" value="25"/>

- ① 20ドル    ② 30ドル    ③ 40ドル  
 ④ 50ドル    ⑤ 60ドル    ⑥ 70ドル

**設問解説**

正解は  - ①,  - ①,  - ②,  - ⑤。

正解は ①。

第2文 (Every room is ...) に「すべての部屋が平日午前は20ドル」とあるので、ルームAの平日午前は20ドルである。

正解は ①。

第3文 (The fee for ...) に「ルームAの料金は、日時に関係なく1週間ずっと同じで、ルームBの料金も同様」とあるので、ルームBの週末午後は平日午前と同じ20ドルである。

正解は ②。

最終文 (Rooms C and ...) の前半に「ルームCとDはそれぞれ平日午後は30ドル」とあるので、②が入る。

正解は ⑤。

上記最終文の後半に「(ルームCとDは)週末の料金は午前と午後共に、(平日の)2倍の額になります」とあるので、ルームDの週末午後は30ドルの2倍、すなわち60ドルになる。

**主な語句・表現**

- ◇ rent ㊦「…を賃貸する」
- ◇ throughout ㊦「…の間じゅう」
- ◇ so is S 「Sもそうである [同様である]」 (so+疑問文の出だしの形) で「Sもそうだ」という意味を表す倒置構文。
- ◇ double the ... 「2倍の…」
- ◇ amount ㊦「金額；量」
- ◇ fee ㊦「(サービスに対する) 料金」
- ◇ regardless of ... 「…とは関係なく」

**出題のねらい**

B 複数の情報を聞き、最も条件に合う候補を選ぶことを通じて、状況・条件に基づき比較して判断する力を問う問題です。

**出典**

Original Material

- 問 26  正解 ③

**スクリプト**

- 1: Ann is a very good tennis player. She has been playing tennis for six years. She is also very intelligent and devoted to her research. She sometimes causes conflict with others because she is a little stubborn. But she certainly has leadership ability and seems suitable for the position of captain.
- 2: Laura is a very earnest tennis player. She has never skipped a practice since she joined the club last year. Though she had never played tennis before, she developed her skills very quickly. She is considerate and always cares about others, so she is liked by everyone.
- 3: Mike is a caring, responsible person. He has been playing tennis since he was an elementary-school child. He is living with his parents and doesn't have any part-time jobs, so he has quite a lot of free time and is able to attend almost all the practices.
- 4: Oscar has belonged to the club for more than three years. He is a senior and takes good care of us, so we really respect and rely on him. He is now busy with job-searching, but he will probably come back to play with us in a few months.

**全訳**

- 1: アンはとても上手なテニス・プレイヤーです。彼女はテニスを6年間続けています。彼女はとても頭も良く、研究に専念しています。少し頑固なので、時々他の人と衝突を起こすことがあります。しかし、確実に統率力があり、キャプテンという立場に適しているように思えます。
- 2: ローラはとても熱心なテニス・プレイヤーです。昨年この部に入って以来、一度も練習を休んだことはありません。それ以前はテニスの経験はありませんでしたが、非常に速く技術を上達させました。彼女は思いやりがあり、常に他の人のことを気にかけているので、誰からも好かれています。
- 3: マイクは面倒見の良い、頼りになる人です。彼は小学生の時からテニスをしています。両親と一緒に住んでいてアルバイトをしていないので、自由な時間がかかなり多く、ほぼすべての練習に参加することができます。
- 4: オスカーは3年以上この部に所属しています。彼は4年生で、私たちの世話をよくしてくれるので、私たちは本当に彼を尊敬して信頼しています。現在は就職活動で忙しいですが、数カ月後にはおそらく戻って私たちとテニスをするようになるでしょう。

(問い) 26 は、キャプテンになってほしいとあなたが思う可能性が最も高いプレイヤーである。

- ① アン ② ローラ ③ マイク ④ オスカー

設問解説

正解は③。

① 不正解。6年間テニスをしているのでCの条件は満たしているが、AやBの条件を満たすようなことは述べられていない。

② 不正解。「思いやりがあり、常に他の人のことを気にかけている」とあるのでAの条件は満たしており、テニス部に入ってから一度も練習を休んだことはないので、Bの条件も満たしているが、1年前にテニス部に入る前はテニスの経験がなかったため、Cの条件を満たしていない。

③ 正解。「面倒見の良い、頼りになる人」という説明がAの条件を、「ほぼすべての練習に参加することができます」という説明がBの条件を、「小学生の時からテニスをしています」という説明がCの条件を満たしている。

④ 不正解。「私たちの世話をよくしてくれる」という説明によりAの条件を満たしており、3年以上テニス部に所属しているのでCの条件も満たしているが、「現在は就職活動で忙しいですが、数カ月後にはおそらく戻って私たちとテニスをするようになるでしょう」という説明から、Bの条件を満たしていない。

プレイヤー	条件A	条件B	条件C
① アン	?	?	○
② ローラ	○	○	×
③ マイク	○	○	○
④ オスカー	○	×	○

主な語句・表現

- ◇ (be) devoted to ... 「…に専念している」
- ◇ stubborn ㊦ 「頑固な」
- ◇ earnest ㊦ 「熱心な」
- ◇ care about ... 「…を気にかける [心配する]」
- ◇ responsible ㊦ 「頼りになる」
- ◇ senior ㊦ 「(高校・大学の) 最上級学年の」
- ◇ job-searching ㊦ 「就職活動」
- ◇ conflict ㊦ 「衝突；争い」
- ◇ (be) suitable for ... 「…に適している」
- ◇ considerate ㊦ 「思いやりのある」
- ◇ caring ㊦ 「面倒見の良い」
- ◇ part-time job 「アルバイト」
- ◇ rely on ... 「…を信頼する」

解答

- 問 27 - ① (3点)  
 問 28 ~ 31 28 ② 29 ⑤ (両方正解で2点)  
 30 ⑥ 31 ④ (両方正解で2点)  
 問 32 - ① 問 33 - ① (各4点)

出題のねらい

身近な話題や社会的な話題に関する講義を聞きメモを取ることを通じて、概要や要点をとらえる力や、聞き取った情報と図表から読み取れる情報を組み合わせて判断する力を問う問題です。

出典

Original Material

スクリプト

Today, our topic is invading species. Are they really bad for the environment? Name a plant or animal species that has been brought from overseas to your local ecosystem. Maybe you dislike that species and assume that it is aggressive and does nothing but harm to your local environment. If so, then perhaps you should think twice about it.

Take the example of zebra mussels in Lake Erie. Zebra mussels are small shellfish with black-and-white stripes. They are not very popular among shipowners because they stick to whatever hard surface there is, including ship bottoms. This species is not native to this lake, and as its population has grown, native species like blue pike have declined in number.

The question is, did the zebra mussels really push the native species away? Fred Pearce, a British science writer, doesn't think so. Lake Erie was one of the most polluted lakes in the U.S. when the zebra mussels started to grow in number. The pollution was caused by the steel and car industries in the cities on the lake. Pearce thinks that the local species have mostly disappeared because of the human-caused pollution, not the zebra mussels.

He thinks that the pollution caused the local population to go down, and the zebra mussel, an alien species that happened to be stronger than the local species, survived the pollution better and as a result remains in higher numbers than the native species. The increase in the mussel population and the decrease in the native species population were both caused by pollution, rather than the former causing the latter.

全訳

今日の私たちのトピックは、外来種です。彼らは本当に環境にとって悪いのでしょうか？ 海外からあなたの地域の生態系に持ち込まれた植物種ないしは動物種を、1つ挙げてみてください。もしかすると、あなたはその種を嫌っていて、それが攻撃的で、あなたの地域環境に害しか及ぼさないといい込んでいるかもしれません。そうだとすれば、あなたはそれについて考えを改めてみるべきかもしれません。

エリー湖のゼブラガイ [カワホトトギスガイ] を例にとってみましょう。ゼブラガイは白と黒の縞模様のある小さな貝です。この貝は、船底を含め、硬い表面があれば何にでも付着するので、船主たちの間ではあまり好かれていません。この種は、この湖の在来種ではなく、その生息数が増えると同時に、ブルーパイク [カワカマス] のような在来種の数も減っています。

問題は、本当にゼブラガイが在来種を追いやったのか、ということです。イギリスのサイエンスライターであるフレッド・ピアースは、そうではないと考えています。ゼブラガイの数が増え始めた時、エリー湖はアメリカで最も汚染された湖の1つでした。汚染は湖に面した都市での鉄鋼業と自動車産業によって引き起こされました。ピアースは、ほとんどの場合在来種が姿を消してしまったのは人間により引き起こされた汚染のせいであ

り、ゼブラガイのせいではないと考えています。

彼は、汚染が在来種の生息数を減らし、そして、在来種よりもたまたま強かった外来種のゼブラガイが、より上手く汚染を乗り切り、その結果在来種よりも多くの数を維持しているのだと考えています。この貝の生息数が増えたことと、在来種の数が減ったことは、どちらも汚染によって引き起こされたのであり、前者が後者を引き起こしたのではないのです。

ワークシート

ゼブラガイ

◇外来種について多くの人が持つ考え：  
〔 27 〕

◇エリー湖の状況についてのフレッド・ピアースの説明

- ◆ 〔 28 〕ブルーパイクの生息数は、〔 29 〕の活動によってもたらされた。
- ◆ ゼブラガイがこの湖に生息している他の種に比べて〔 30 〕という事実が、ゼブラガイの〔 31 〕生息数につながった。

設問解説

問 27 〔 27 〕 正解 ①

- ① 破壊的で有害だ
- ② 友好的で生産的だ
- ③ 珍しく貴重である
- ④ 弱くて不活発だ

正解は ①。

「外来種について多くの人が持つ考え」を選ぶ問題。第1段落第3文 (Name a plant ...) で、a plant or animal species that has been brought from overseas 「海外から持ち込まれた植物種ないしは動物種」を挙げてみるように、と述べているが、これが「外来種」に当たる。続く第4文 (Maybe you dislike ...) に「あなたはその種を (...) 攻撃的 (aggressive) で、あなたの地域環境に害しか及ぼさない (does nothing but harm) と思込んでいる」かもしれない、とある。これらの表現から、destructive は aggressive、harmful は does nothing but harm を言い換えたものと考えて、①が正解となる。

問 28 〔 28 〕 正解 ②      問 29 〔 29 〕 正解 ⑤

問 30 〔 30 〕 正解 ⑥      問 31 〔 31 〕 正解 ④

- ① 攻撃的な                      ② 減少する                      ③ 漁業の
- ④ 増加する                      ⑤ 産業の                          ⑥ 強い

〔 28 〕と〔 29 〕はブルーパイクについて述べた文の一部である。第2段落最終文 (This species is ...) の後半に“native species like blue pike have declined in number” 「ブルーパイクのような在来種の数が減っています」とあることから、〔 28 〕には②の declining を入れて「減少するブルーパイクの生息数」とする。

〔 29 〕には、その「減少する生息数」の原因 (だとフレッド・ピアースが考えるもの) が入る。第3段落最終文 (Pearce thinks that ...) から、ピアースは、(ブルーパイクを含む) 在来種の消失は「人間により引き起こされた汚染のせい」だと考えていることがわかる。具体的には直前の第4文 (The pollution was ...) で、汚染は“caused by the steel and car industries” と述べられている。したがって〔 29 〕には⑤の industrial 「産業の」が入る。

〔 30 〕は、“The fact that zebra mussels were 〔 30 〕 compared to other species living

in the lake” 「ゼブラガイがこの湖に生息している他の種に比べて〔 30 〕という事実」とあることから、ゼブラガイと湖に住む他の種とを比較した箇所が根拠になると考えられる。第4段落第1文 (He thinks that ...) の後半の、“the zebra mussel, an alien species that happened to be stronger than the local species” 「在来種よりもたまたま強かった外来種のゼブラガイ」より、“strong(er)” と意味が類似した⑥の tough 「強い」を選ぶ。

〔 31 〕は、第4段落2文の“The increase in the mussel population” 「この貝 (ゼブラガイ) の生息数が増えたこと」の他、第2段落第4文 (This species is ...) の“as its population has grown” 「その (ゼブラガイの) 生息数が増えると同時に」、第3段落第3文 (Lake Erie was ...) の“when the zebra mussels started to grow in number” 「ゼブラガイの数が増え始めた時」などの箇所から、④の growing 「増加する」を入れる。

主な語句・表現

[ワークシート / 設問文・選択肢]

- ◇ popular belief 「世間一般の考え；通念」
- ◇ invading species 「外来種」
- ◇ explanation 図 「説明」
- ◇ situation 図 「状況」
- ◇ Lake Erie 「エリー湖」 アメリカ五大湖の1つ。
- ◇ blue pike 「ブルーパイク；カワカマス」
- ◇ be caused by ... 「…によって引き起こされる」
- ◇ activity 図 「活動」
- ◇ zebra mussel 「ゼブラガイ；カワホトトギスガイ」
- ◇ compared to ... 「…と比較して」
- ◇ other species living in the lake 「この湖に住んでいる他の種」 living in the lake は other species を修飾する現在分詞句。
- ◇ lead to ... 「…に結びつく；…に繋がる」
- ◇ population 図 「生息数；人口」
- ◇ destructive 図 「破壊的な」
- ◇ harmful 図 「有害な」
- ◇ friendly 図 「友好的な」
- ◇ productive 図 「生産的な」
- ◇ rare 図 「珍しい」
- ◇ precious 図 「貴重な」
- ◇ inactive 図 「不活発な」
- ◇ aggressive 図 「攻撃的な」
- ◇ declining 図 「下降 [減少] する」
- ◇ fishing 図 「漁業の；釣りの」
- ◇ growing 図 「増大する」
- ◇ industrial 図 「産業の；工業の」
- ◇ tough 図 「強い；頑強な」
- ◇ coexist with ... 「…と共存する」
- ◇ polluted 図 「汚染された」
- ◇ area 図 「領域；地域」
- ◇ native species 「在来種」
- ◇ dominate 図 「…を支配する；…より優位に立つ」
- ◇ foreign ones (= foreign species) 「外来種」
- ◇ pollution 図 「汚染」
- ◇ cause O to - 「O に-させる；O が-する原因となる」
- ◇ invade 図 「…を侵略する」
- ◇ local ones (= local species) 「在来種」
- ◇ must have p.p. 「-したに違いない」 must は確信を表す。完了形 have p.p. を用いることで「-したに違いない」と過去についての確信を表す。
- ◇ destroy 図 「…を破壊する」
- ◇ ecosystem 図 「生態系」

[第1段落] (Today, our topic ...)

- ◇ name 図 「… (の名前) を挙げる」
- ◇ from overseas 「海外からもたらされた」
- ◇ dislike 図 「…を嫌っている」
- ◇ assume 図 「…を想定する；…と思込む」
- ◇ nothing but ... 「ただ…だけ」
- ◇ do harm to ... 「…に害を与える」
- ◇ think twice about ... 「…を再考する；…についての考えを改める」

[第2段落] (Take the example ...)

- ◇ take the example of ... 「…を例にとる」
- ◇ shellfish 図 「貝類」
- ◇ with O 「O が付いている」 small shellfish with black-and-white stripes 「白黒の縞模様のある小さな貝」

- ◇ black-and-white 罫「白黒の」
- ◇ popular among ... 「…の間で人気のある」
- ◇ stick to ... 「…に張り付く」
- ◇ whatever 〈名詞〉 there is 「存在するどんな〈名詞〉でも」
- ◇ surface 罫「表面」
- ◇ ship bottom 「船底」
- ◇ native to ... 「…原産の；…を原産地とする」
- ◇ stripe 罫「縞（模様）」
- ◇ shipowner 罫「船主」
- ◇ including 罫「…を含む」
- ◇ decline in number 「数が減る」

[第3段落]  
(The question is, ...)

- ◇ the question is ... 「問題は…；疑問は…」
- ◇ science writer 「サイエンス・ライター；科学作家」
- ◇ grow in number 「数が増える」
- ◇ steel and car industries 「鉄鋼業と自動車産業」
- ◇ the cities on the lake 「湖畔の都市」
- ◇ human-caused 罫「人間によって引き起こされた；人間を原因とする」
- ◇ push O away 「Oを追いやる；押しやる」
- ◇ mostly 罫「ほとんど；たいていは」

[第4段落]  
(He thinks that ...)

- ◇ go down 「下落する」
- ◇ happen to - 「たまたま-する；偶然-する」
- ◇ survive 罫「…を生き延びる；…よりも長く生きる」
- ◇ remain in high numbers 「数が多いままである；高い生息数を保つ」
- ◇ the increase[decrease] in ... 「…の増加[減少]」
- ◇ the former 「前者」 ここでは「ゼブラガイの数の増加」
- ◇ the latter 「後者」 ここでは「在来種の数の減少」
- ◇ alien species 「外来種」

出典

Original Material

スクリプト

Student A : Human beings greatly affected Lake Erie's ecosystem.  
Student B : Pollution brought about the decrease in the population of Zebra mussels.

全訳

生徒 A : 人間がエリー湖の生態系に多大なる影響を及ぼした。  
生徒 B : 汚染がゼブラガイの生息数の減少をもたらした。

問 32 32 正解 ①

- ① A の発言のみ一致する
- ② B の発言のみ一致する
- ③ どちらの発言も一致する
- ④ どちらの発言も一致しない

設問解説

正解は ①。

第3段落最終文 (Pearce thinks that ...) で「ピアースは、ほとんどの場合在来種が姿を消してしまったのは人間により引き起こされた汚染のせいであり、ゼブラガイのせいではないと考えています」と述べられていることから、生徒 A の発言内容は講義内容のこの箇所と同じ趣旨のことを述べていることがわかる。一方、第4段落第1文 (He thinks that ...) で「彼は、汚染が在来種の生息数を減らし、そして、在来種よりもたまたま強かった外来種のゼブラガイが、より上手く汚染を乗り越え、その結果在来種よりも多くの数を維持しているのだと考えています」と述べられていることから、生徒 B の発言内容は講義内容に一致していないことがわかる。以上から正解は ①「A の発言のみ一致する」となる。

出典

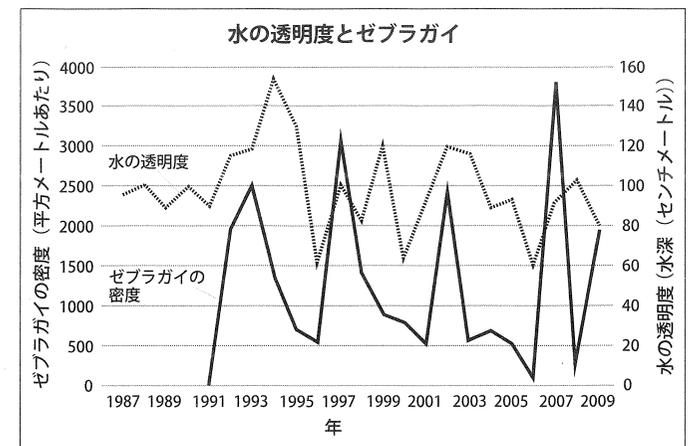
スクリプト

全訳

Original Material

Sandra : Look at this graph, Andrew. The zebra mussel is known to have improved the water clarity of the lake.  
Andrew : The mussels have filtered out certain chemicals that had been artificially produced.  
Sandra : So, not only were the mussels not actually doing the local species harm, but they were also increasing the water clarity of the lake.

サンドラ：アンドリュー、このグラフを見て。ゼブラガイは湖の水の透明度を改善したと知られているのよ。  
アンドリュー：その貝は人為的に産出されたある種の化学物質を濾過してきたんだ。  
サンドラ：つまり、その貝は実際のところ在来種に害を及ぼしていなかったばかりでなく、湖の透明度を増加させてもいたのよ。



問 33 33 正解 ①

- ① 湖はゼブラガイによって利益を得ているかもしれない。
- ② 湖の生態系は、ゼブラガイがいない方が良くなるだろう。
- ③ 湖水の透明度はゼブラガイとは一切関係がない。
- ④ ゼブラガイの生息数と水の透明度はほとんど変化していない。

設問解説

正解は ①。

サンドラとアンドリューの2人が見ているグラフからは、ゼブラガイの密度が上がった年、またはその1～2年後には湖水の透明度（水深何 cm まで見通せるか）が増していることがわかる。サンドラが1回目の発言で「ゼブラガイは湖の水の透明度を改善したと知られているのよ」と述べると、その過程を説明するためにアンドリューは「その貝は人為的に産出されたある種の化学物質を濾過してきたんだ」と続けている。さらにサンドラは2回目の発言で「つまり、その貝は実際のところ、在来種に害を及ぼしていなかったばかりでなく、湖の透明度を増加させてもいたのよ」と述べてゼブラガイの湖に対する貢献をまとめているので、正解は ① とわかる。

② は、サンドラとアンドリューが述べているように、ゼブラガイが湖の汚染状況を改善していること、また、講義の第3段落最終文 (Pearce thinks that ...) で湖の汚染が在来種の消失をもたらしたとされていることから、湖の生態系はゼブラガイがいない方が良くなる

いう推論を導き出すことはできないため、不正解。

③は、サンドラの1回目の発言で、ゼブラガイが水の透明度の改善をもたらしている、と述べられているため、両者の間には因果関係があると言える。したがって両者が「無関係である」と述べている③は不正解となる。

④は、講義ではゼブラガイの生息数増加について、サンドラとアンドリュウのディスカッションでは水の透明度の改善について言及がある。また、グラフの波形からも、年ごとに両数値が少なからず変化していることがわかるため、不正解。

主な語句・表現

[グラフ・選択肢]

- ◇ water clarity 「水の透明度」
- ◇ benefit from ... 「…から利益を得る」
- ◇ be better off without ... 「…が無い方が良くなる；…無しの方が上手くやれる」
- ◇ have nothing to do with ... 「…と何の関係もない」
- ◇ change little 「ほとんど変化しない」 little は「ほとんど…ない」という意味を表す副詞。

[ディスカッション]

- ◇ be known to have p.p. 「…したと知られている；…したとわかっている」 be known to - で「-すると知られている」。to に続けて完了形〈have p.p.〉を用いて「-したと知られている」。
- ◇ improve 動 「…を改善する」
- ◇ certain 形 「ある種の」
- ◇ artificially 副 「人工的に」
- ◇ not only were(V) the mussels(S) not actually doing ..., but they were also ~ 「その貝が実は…していなかっただけでなく、(その貝は) ~ てもいる」 not only A but (also) B 「AだけでなくBも」のAとBの位置に文(S V ...) が置かれたことで、not only 直後のS V が倒置され、疑問文と同じ語順になっている。
- ◇ do O harm 「O に害を与える」

第6問

解答

- |           |         |       |
|-----------|---------|-------|
| A 問34 - ① | 問35 - ① | (各3点) |
| B 問36 - ③ | 問37 - ② | (各4点) |

出題のねらい

A 身近な話題や馴染みのある社会的な話題に関する会話や議論を聞き、話者の発言の要点を選ぶことを通じて、必要な情報を把握する力や、それらの情報を統合して要点を整理、判断する力を問う問題です。

出典

Original Material

スクリプト

問34 **34** 正解① 問35 **35** 正解①

[設問解説のために、通し番号を振ってあります]

- ① Ken : I heard you are traveling to Kyoto next month.
- ② Nancy : Yes, with four of my classmates. It will be so much fun to chat and laugh together throughout the trip.
- ③ Ken : Isn't it hard to agree on the details about what to do?
- ④ Nancy : Ah, that's true.
- ⑤ Ken : When you travel in a group, you always have a hard time reaching a consensus.
- ⑥ Nancy : Exactly. Actually, I had to give up my wish to visit Kinkaku-ji Temple.
- ⑦ Ken : Why don't you travel alone?
- ⑧ Nancy : That would be too lonely.
- ⑨ Ken : Really?
- ⑩ Nancy : Yes. Also, I might have some problems, and if I did, I wouldn't have any friends to help me.
- ⑪ Ken : Well, such a situation could turn out to be a precious opportunity to talk to local people.
- ⑫ Nancy : But what about the cost? Hotels, taxi fares, and dinners cost less when we travel with other people.
- ⑬ Ken : I would rather pay a little more than quarrel with others during the trip.

全訳

- ①ケン : 来月京都に旅行に行くんだってね。
- ②ナンシー : ええ、4人の同級生とね。旅行の間ずっと一緒におしゃべりしたり笑ったりして、すごく楽しいでしょうね。
- ③ケン : 何をするか細かい点について意見をまとめるのは大変じゃない?
- ④ナンシー : ああ、そうね。
- ⑤ケン : 集団で旅行するときは、意見の一致に至るのにもいつも苦労するものだよ。
- ⑥ナンシー : まさにそうね。実際、私は金閣寺を訪問したかったのだけど、断念しなければならなかったわ。
- ⑦ケン : 独りで旅行したらどう?
- ⑧ナンシー : それは寂しすぎるわ。
- ⑨ケン : 本当?
- ⑩ナンシー : そうよ。それに、何か問題が起こるかもしれないけど、そうなった場合、助けてくれる友達がいないわ。
- ⑪ケン : いや、そういう状況は地元の人と話をする貴重な機会になることもあるだろうよ。

⑫ナンシー：でも、費用についてはどう？ ホテル、タクシー料金、夕食は、他の人々と旅行した方が安くすむわ。

⑬ケン：旅行の間に他の人と口論するよりも、少しくらい余計に払う方がまだよ。

設問解説

問 34 34 正解 ①

(問い) ナンシーが最も賛成すると思われる意見はどれか。

- ① 他の人々と旅行することによって、いくらかお金を節約することができる。
- ② 地元の人々とコミュニケーションをとることによって、旅行がもっと楽しくなる。
- ③ 旅行の詳細を友達と一緒に計画することはとても楽しい。
- ④ どこを旅行したいかについて、決して妥協すべきではない。

正解は ①。

ナンシーは発言⑫で「ホテル、タクシー料金、夕食は、他の人々と旅行した方が安くすむ」と述べているので、①が正解。

②については、ケンが発言⑬で「そういう(問題が起きたときの)状況は地元の人と話をする貴重な機会になることもあるだろう」と述べてはいるが、ナンシーは地元の人々とのコミュニケーションについて言及していないので誤り。また、ナンシーは友達と「計画」することの楽しさについては言及していないので③は誤りで、④に合致するような発言もしていない。

問 35 35 正解 ①

(問い) 集団で旅行することについてのケンの考えを最も良く表現している意見はどれか。

- ① うつとうしい。
- ② 退屈である。
- ③ 恥ずかしい。
- ④ ワクワクする。

正解は ①。

ケンは発言⑤で「集団で旅行するときは、意見の一致に至るのにいつも苦勞する」と述べ、発言⑬でも「旅行の間に他の人と口論するよりも、少しくらい余計に払う方がまだ」と述べている。したがって、集団で旅行することはうつとうしいと考えていると判断できるので、①が正解。

②、③、④のような意見はケンの発言からは何うことができないので誤り。

主な語句・表現

[スクリプト]

- ◇ so much fun 「とても楽しい」 so は「非常に」という意味の副詞、much は「たくさん」の形容詞、fun は「楽しいこと」という名詞。
- ◇ chat 動「おしゃべりする」
- ◇ agree on ... 「…について合意する [意見がまとまる]」
- ◇ detail 名「詳細」
- ◇ have a hard time (in) -ing 「-するのに苦勞する」
- ◇ consensus 名「意見の一致」
- ◇ Why don't you ...? 「…したらどう?」 相手に対する提案を表す。
- ◇ if I did 「もしそうしたら」 did は代動詞で、前の have some problems を受け、仮定法で過去形になっている。

- ◇ turn out to be ... 「…であると判明する; …という結果になる」
- ◇ precious 名「貴重な」 ◇ local 名「地元の」
- ◇ What about ...? 「…についてはどうですか?」
- ◇ fare 名「運賃」
- ◇ would rather A than B 「BするよりはむしろAの方がまだ」
- ◇ quarrel 動「口論する」

[設問文・選択肢]

- ◇ statement 名「意見」 ◇ save 動「…を節約する」
- ◇ enjoyable 名「楽しい」 ◇ compromise 名「妥協する」
- ◇ describe 動「…を言い表す [説明する]」 ◇ annoying 名「うつとうしい」
- ◇ dull 名「退屈である」 ◇ embarrassing 名「恥ずかしい」

出題のねらい

B 身近な話題や馴染みのある社会的な話題に関する会話や議論を聞き、それぞれの話者の立場を判断し、意見を支持する図表を選ぶことを通じて、必要な情報を把握する力や、それらの情報を統合して要点を整理、判断する力を問う問題です。

出典

Original Material

問 36 36 正解 ③ 問 37 37 正解 ②

[スクリプト]

[設問解説のために、通し番号を振ってあります]

- ① Cathy : Wow! What a stylish house, John!
- ② John : Thanks, Cathy. My father is an architect, and he designed this.
- ③ Cathy : I envy you.
- ④ John : Really? I would prefer to live in an apartment.
- ⑤ Cathy : But it's difficult to make big changes to the property if you live in an apartment. I want to live in a house specially built to suit my tastes.
- ⑥ John : Oh, do you? My mother often complains about having to do yard maintenance.
- ⑦ Beth : There might be concerns about security, too. In a big house like this, I might always be afraid of being robbed.
- ⑧ John : Certainly, apartments are easier to live in, Beth.
- ⑨ Beth : Besides, some apartment buildings have facilities like a gym, a bar, or a theater room. I could definitely enjoy city life living in such a building. How about you, Ryo?
- ⑩ Ryo : Perhaps living in an apartment may be a realistic option for many. Actually, in Japan, more and more people are choosing to live in apartments.
- ⑪ Beth : Are you also going to keep living in an apartment, Ryo?
- ⑫ Ryo : Well, to tell the truth, no. I really want to have a dog, and it might be difficult to keep one in an apartment.
- ⑬ Beth : But individual houses are expensive, aren't they?
- ⑭ Ryo : Not necessarily. I'd be happy even with a small one.

全訳

- ① キャシー：すごい！ なんてお洒落な家なの、ジョン！
- ② ジョン：ありがとう、キャシー。父が建築士で、この家を設計したんだ。
- ③ キャシー：羨ましいわ。
- ④ ジョン：本当？ 僕はマンションに住む方がいいな。
- ⑤ キャシー：でも、マンションに住むと部屋に大きな変更を加えることは難しいわ。私は自分の好みに合わせて特別に建てた家に住みたいわ。

設問解説

- ⑥ジョン : え, そう? 母は庭の手入れをしなければいけないってよく不満を言っているよ。
- ⑦ベス : 安全性についての不安もあるかもしれないわ。こんな大きな家だと, 私は泥棒に入られるのをいつも恐れるかもしれないわ。
- ⑧ジョン : 確かに, マンションの方が住みやすいよね, ベス。
- ⑨ベス : それに, ジム, バー, シアタールームのような設備があるマンションもあるわ。そんな建物に住めば都会の暮らしを間違いなく楽しめると思う。リョウ, あなたはどう?
- ⑩リョウ : たぶん, マンションに住むことは多くの人にとって現実的な選択肢かもしれないね。実際日本では, マンションに住むことを選択する人が増えているんだ。
- ⑪ベス : リョウ, あなたもマンションに住み続けるつもり?
- ⑫リョウ : いや実を言うと, そのつもりはないよ。僕は本当に犬を飼いたいと思っていて, マンションで犬を飼うのは難しいかもしれないからね。
- ⑬ベス : でも, 戸建て住宅は高いわよね?
- ⑭リョウ : そうとも限らないよ。僕は狭い家でも満足だよ。

問 36 36 正解 ③

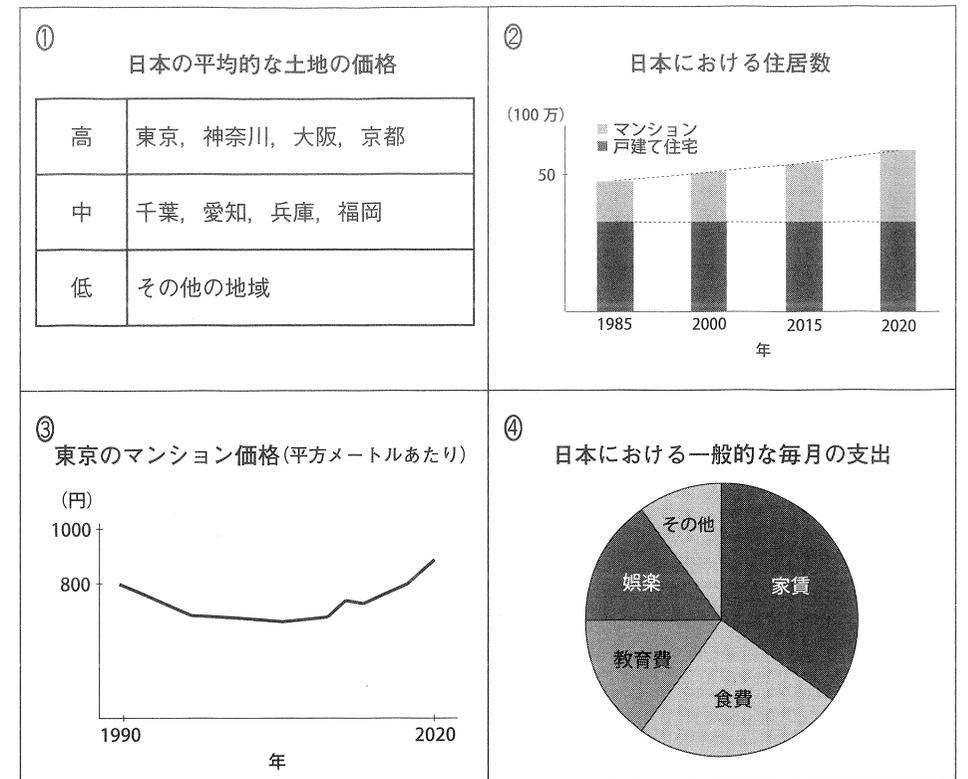
- ① ベス  
② キャシー  
③ キャシー, リョウ  
④ ジョン, リョウ

正解は ③。

キャシーは発言①と発言③でジョンの家を褒めており, 発言⑤で「私は自分の好みに合わせて特別に建てた家に住みたい」と述べている。また, リョウも発言⑫でマンションに住み続けるつもりはないと述べており, 発言⑭でも「僕は狭い家でも満足だ」と述べていることから, 戸建て住宅に住みたいと思っていると判断できる。したがって ③ が正解。

ジョンは発言④で「僕はマンションに住む方がいい」と述べており, 最後までその意見を変えていない。ベスも発言⑦で戸建て住宅は安全性の不安があることを述べており, 発言⑨で共用施設の充実したマンションへのあこがれを示しているから, 戸建て住宅に住みたいと思っているとは言えない。

問 37 37 正解 ②



正解は ②。

リョウは発言⑩で「日本では, マンションに住むことを選択する人が増えている」と述べている。②のグラフは日本におけるマンションの数が増加していることを表しているから, これが正解。

主な語句・表現

[スクリプト]

- ◇ stylish ㊦「洗練された; お洒落な」
- ◇ envy ㊦「…を羨ましく思う」
- ◇ apartment ㊦「アパートやマンションの一室」 建物全体は apartment building.
- ◇ property ㊦「財産; 不動産」
- ◇ taste ㊦「好み」
- ◇ yard maintenance 「庭の手入れ」
- ◇ security ㊦「安全; 警備」
- ◇ be afraid of being robbed 「泥棒 [強盗] に入られることを恐れる」 be afraid of -ing で「-することを恐れる」。being robbed は rob (…に泥棒 [強盗] を働く) という他動詞を受け身にした動名詞句。
- ◇ besides ㊦「その上」
- ◇ definitely ㊦「間違いなく; 確かに」
- ◇ more and more ... 「ますます多くの…」
- ◇ not necessarily 「必ずしもそうではない」(部分否定)
- ◇ I'd be happy with ... 「…でもうれしいだろう」 I'd は I would の短縮形。with は感情の対象を表す前置詞。
- ◇ architect ㊦「建築士; 建築家」
- ◇ prefer to - 「-する方を好む」
- ◇ suit ㊦「…に合う」
- ◇ complain ㊦「不満を言う」
- ◇ concern ㊦「不安; 懸念」
- ◇ facility ㊦「設備; 施設」
- ◇ realistic ㊦「現実的な」
- ◇ to tell the truth 「実を言う」と